



いちえだ

「えーだ」と「にこさっぴー」



10月3日(水) 学習参観・懇談会

「人権意識を高めよう！」



【めざす子ども像】

- ・ **い** いのちを大切にしている子ども
- ・ **ち** 知識を知恵に生かす子ども
- ・ **え** 笑顔で活動する子ども
- ・ **だ** だれにでも挨拶する子ども

10月3日(水) 2学期の学習参観と学級懇談会を行いました。今回の学習参観は、各学年人権教育に関連した学習を行いました。1年「いいところみつけ」、2年「勇気がいっぱい」、3年「わたしはだれでしょう」、4年「いじりといじめ」、5年「ものの見方と考え方」、6年「3つの願い」。それぞれのクラスで、子どもの実態に応じて学習を進めていました。自分のよさ・友達のよさ・いじめについて・人によって見方や考え方が違うことなど、子ども達の人権感覚を高めるための学習が展開されました。このような学習を行っていても、すぐには定着が難しいです。しっかりと人権感覚が保たれるためには、日頃から周りの大人が意識しておく必要があります。学校においても子ども達の言動に注意しながら「おや？」と思ったら、すぐに指導していくようにしています。今、世間では様々な人権問題が取り上げられています。一人一人が、人権感覚をしっかりと身に付けていく必要があります。子ども達にもその基礎を身に付けるようにしていきます。



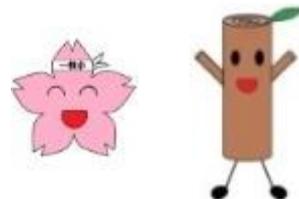
6年「3つの願い」



5年「ものの見方と考え方」



4年「いじりといじめ」



1年1組「いいところみつけ」



1年2組「いいところみつけ」



2年1組「勇気がいっぱい」



2年2組「勇気がいっぱい」



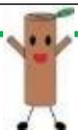
3年1組「わたしはだれでしょう」



3年2組「わたしはだれでしょう」

あったか言葉名人をめざそう！

この学習参観を機に、もう一度「あったか言葉」について考え、2学期の目標でもある「あったか言葉名人」を目指しましょう。



教育実習生 奮闘中



10月1日(月)～22日(月)まで、下関市の梅光学院大学から、出水皓平先生が、教育実習生として一枝小学校に来ています。出水先生は一枝小学校出身で、将来の夢「小学校の先生」に向かって、先生になるための勉強をするためにやってきました。

1年1組木部学級を中心に、授業を見たり支援をしたり、実際に授業をしたりしながら一生懸命がんばっています。休み時間は、子ども達と一緒に遊んでいます。この一枝小学校でたくさんのことを学んで将来素敵な先生になって欲しいと願っています。応援をお願いします。





素敵な行動！

先日、「大変感激したので御礼に来ました。」と学校に車いすの男性が訪ねてきました。お話を聞くと、学校横の薬屋さんのそばの道路は坂道になっていて、そこで困っていると、その様子を見ていた6年生の女の子が寄り添って来て「大丈夫ですか？手伝いましょうか？」と声をかけ手助けをしてくれたそうです。その行為に感激して、わざわざ学校を訪ねてきてくださいました。困っている方を助けたいと思うことはできますが、行動に表すことは、大人でも難しいです。それを、行動に表せることができるその6年生女子の行動は、素敵です。このような子ども達が、たくさん育ててほしいと願っています。



一枝小・中原小「なかよし交流会」

中原中学校区の一枝小学校と中原小学校は、中学校で一緒になります。その為、中原中学校・中原小学校・一枝小学校の3校では、交流学习を行っているところです。その一環として中原小学校との「なかよし交流」を全学年同士で行っています。

1年生は10月4日に、夜宮公園で一緒に生活科の秋見付を、2年生は10月11日に中原小学校で交流会を、5年生は一枝小学校で自然教室に向けての交流会を行いました。また、あおぞら学級も一枝小学校で風船バレーボール大会に向けて合同練習を行いました。今後も交流を深めていく予定です。



5年「自然教室に向けて」



あおぞら学級「風船バレーボール大会に向けて」

★学力・体力向上の取組★

◆総合的な学習の時間（3年）。

3年生は、総合的な学習の時間で、福祉の学習として学校横のケアサービスエスパレス一枝の年長者の方との交流を通して、年長者とのコミュニケーションの取り方や相手を思いやる心の学習を行っています。子ども達は、どうすれば年長者の方が喜んでくれるのか何度か訪問しながら話し合いを深めています。交流の中で、子ども達は、年長者に寄り添い笑顔で話をしたり、ゲームをしたり、歌を歌ったりしていました。中には、話をするとき腰を落として同じ目線になって話をしている子どももいました。相手意識が深まってきていることがわかりました。

総合的な学習の時間は、自分で課題を見付け、課題解決のためにどうすればよいかを情報収集しながら、解決に向けて話し合いを深める。そして、分かったことをまとめ発信する。このような活動を通して、これからの自分の生活（生き方）に生かしていくことを目標としています。これからの学力につながる場所です。その学習過程を大切にしています。



一枝小あいさつ運動月間

一枝小学校では、10月をあいさつ運動月間として火曜日と木曜日に全児童縦割りグループで取り組んでいます。4年生～6年生は、朝の登校時間8：10～8：20校門で、1年生～3年生は、昼休みの終わりの時間13：40～13：50児童下足場廊下で、交代であいさつ運動を行っています。「おはようございます。」「こんにちは。」と元気な声が響き渡っています。あいさつは、コミュニケーションの第一歩。また、挨拶ができるかできないかで、人の見方は大きく変わります。進んで気持ちのよいあいさつができるように「あいさつ名人」をめざしています。

